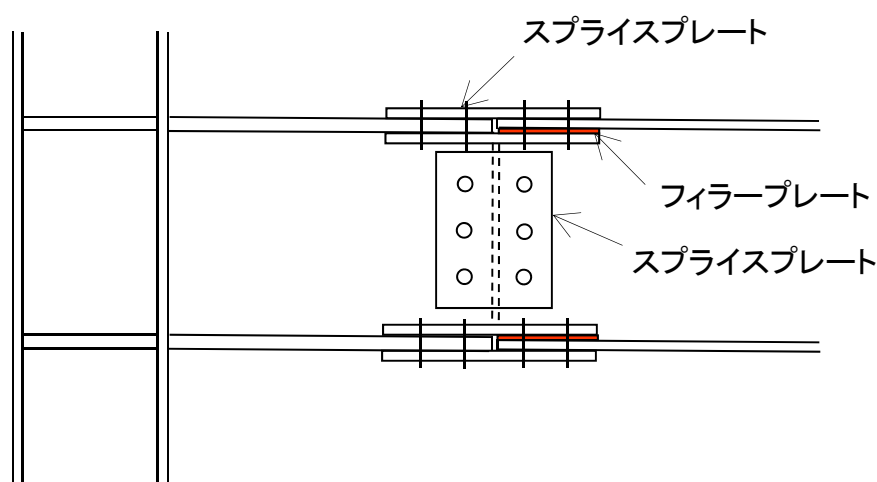


鉄骨工事 Q&A	高力ボルト接合	フィラープレート	制定	2011年7月1日
			改訂	2019年4月1日

Q. フィラープレートの材質は、母材と同等とする必要があるのか？

A.

フィラープレートにより、部材とスプライスプレートは直接接触してはいないので、摩擦力はフィラープレートを介して伝達されます。JASS6によれば、フィラープレートの材質は母材の材質に関わらず、400N/mm²級鋼材でよいとされています。公共建築工事標準仕様書では「鋼板とし」という記述で材質は規定していません。なお、摩擦力を適切に伝達する機能も必要なため、フィラープレートは両面とも摩擦面としての処理をします。



フィラープレートの適用範囲

肌すき量	処理方法
1mm以下	処理不要
1mmを超えるもの	フィラープレートを入れる

出典：(一社)日本建築学会_建築工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事、2018
公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成28年版)